

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 6 黒神川土砂管理計画検討業務
業 務 概 要	計画準備1式、資料収集整理1式、現地調査1式、河床変動の把握1式、基本事項の設定1式、第一黒神川の除石計画（案）の検討1式、鍋山谷の除石計画（案）の検討1式、土砂流出モニタリング計画（案）の検討1式、黒神川土砂管理計画（案）の策定1式、報告書作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 安藤 詳平 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
契 約 年 月 日	令和 6年11月 1日
契 約 業 者 名	日本工営（株）
契 約 業 者 の 住 所	鹿児島県鹿児島市上之園町24-27
契 約 金 額	24,937,000円（税込み）
予 定 価 格	24,992,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	鹿児島県肝属郡肝付町外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6年11月 2日
履 行 期 間（至）	令和 7年 7月18日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 R 6 黒神川土砂管理計画検討業務
2. 履行場所 鹿児島県肝属郡肝付町外
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区東比恵 1-2-1 2 R&F センタービル 5 階
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電 話：0 9 2 - 4 7 5 - 7 1 3 1

4. 契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、既往検討を踏まえ黒神川（第一黒神川、鍋山谷）における除石形状および除石開始高の追加検討、およびモニタリング計画を検討し土砂管理計画（案）として取りまとめるものである。

2) 業務の内容

本業務は、①計画準備、②資料収集整理、③現地調査、④河床変動把握、⑤基本事項の設定、⑥第一黒神川の除石計画（案）の検討、⑦鍋山谷の除石計画（案）の検討、⑧土砂流出モニタリング計画（案）の検討、⑨黒神川土砂管理計画（案）の策定、⑩報告書作成を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 1 9 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 3 2 者が入手（ダウンロード）し、2 者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ【黒神川の効率的な土砂管理計画策定における留意点と工夫について】に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度における目的、条件、内容が的確に記載されていること、実施手順における実施フローの工夫が記載されていること、有益な代替案、重要事項の指摘があり優れていること及び特定テーマの「黒神川の効率的な土砂管理計画策定における留意点と工夫について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、説得力、提案内容を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大隅河川国道事務所 工務第一課長